# 計画の体系

**目指すべき方向**

**ＤＶの根絶を目指して、誰もが安心、安全に生活できる社会の実現**

| 基本目標 | 施策の方向 | |
|---|---|---|
| Ⅰ　ＤＶを許さない社会に向けた啓発・教育の推進 | **１　多様な主体に向けた広報啓発の推進** | ①　ＤＶの根絶に向けた啓発の充実<br>②　ＤＶ被害者等に向けた情報提供の充実<br>③　企業・団体等に対するＤＶへの理解の促進<br>④　ＤＶ被害の早期発見・通報体制の充実<br>⑤　メディアにおける女性や子どもの人権への配慮 |
| | **２　ＤＶ予防教育の推進** | ①　人権教育の充実<br>②　道徳教育の充実<br>③　若者を対象とした予防教育の充実<br>④　教育機関等の職員に対する研修の充実 |
| Ⅱ　安全で安心できる相談・一時保護体制の充実 | **３　相談体制の充実** | ①　多様性等に配慮したＤＶ被害者相談体制の充実<br>②　配偶者暴力相談支援センターの機能強化<br>③　警察による支援の充実<br>④　苦情処理体制の充実 |
| | **４　安全確保と一時保護体制の充実** | ①　緊急時における安全の確保<br>②　一人ひとりのケースに応じた保護体制の充実<br>③　同伴児への支援の充実<br>④　警察等による安全確保の取組<br>⑤　加害者対策 |
| Ⅲ　被害者の自立に向けた支援 | **５　生活の安定に向けた支援の推進** | ①　被害者の自立に向けた総合的な支援の充実<br>②　地域でのサポート体制の整備<br>③　精神的なケアの充実<br>④　ＤＶ被害者が必要とする各種制度の周知と活用への支援 |
| | **６　生活基盤を整えるための支援の推進** | ①　住宅の確保<br>②　就労の支援<br>③　経済的支援 |
| Ⅳ　子どもの安全確保と支援 | **７　虐待の早期発見と安全確保** | ①　ＤＶ相談と児童虐待相談の連携<br>②　地域における継続的な見守りの取組 |
| | **８　子どもに対するケア体制の充実** | ①　子どもの意見表明権の保障、自立発達への支援<br>②　子どもの学習等への支援 |
| Ⅴ　市町村におけるＤＶ対策の促進 | **９　市町村における支援体制の強化促進** | ①　ＤＶ防止法に基づく市町村基本計画の策定促進<br>②　市町村配偶者暴力相談支援センターの設置促進<br>③　ＤＶ被害者等の個人情報保護の徹底 |
| | **１０地域における連携体制の整備促進** | ①　切れ目のない支援体制に向けた市町村との連携強化<br>②　緊急時における安全の確保（再掲）<br>③　地域でのサポート体制の整備（再掲） |
| Ⅵ　被害者支援のための体制強化 | **１１職務関係者の資質向上** | ①　ＤＶ職務関係者研修等の充実<br>②　切れ目のない支援のための専門性の向上に向けた取組<br>③　相談員等のための心身のセルフケア |
| | **１２関係機関との連携強化** | ①　市町村や関係機関等による県内のネットワークの強化<br>②　国及び他の都道府県との連携の推進<br>③　民間支援団体との連携・協働 |